

《2019年4月（通算272回）》

【日時】2019年4月23日（火）19:00~21:30（その後は自由に懇談。22:30頃まで）

【会場】ダイニング翼-聖地国立に一番近いお店-（東京都新宿区信濃町8-11坂田ビルB1）

【テーマ】コミュニティ型のサッカーグラウンドづくり

【演者】加藤遼也（love.fútbol Japan 代表）

【コーディネーター】岸卓巨（NPO法人サロン2002事務局）

【参加者（会員・メンバー）9名】

岸卓巨（サロン2002）、北原由、清水絢子、白井久明（弁護士）、中塚義実（筑波大学附属高校）、張寿山（明治大学）、徳田仁（(株)セリエ）、皆川宥子（東京大学大学院）、守屋俊秀（世田谷サッカー協会）

【参加者（未会員）11名】

浅見明子（J-Workout(株)）、金岡天夢（JADA）、河本敏夫・竹中大地（NTTデータ経営研究所）、国島栄市、野村忠明（埼玉ソーシャルフットボール協会）、福島成人（ヨコハマ・フットボール映画祭）、宮本忠哲（株式会社ネオキャリア）、守屋佐栄、米田恵美、和田弘（日本スポーツ振興センター）

【報告書作成者】清水絢子

【概要】

love.fútbol は、「more than place to play（＝スポーツをする以上の場所）」をコンセプトに、これまで8カ国、34地域で子どもたちのサッカー（スポーツ）グラウンドづくりをしています。地域住民を主役とするコミュニティ型の手法を通じて、スポーツをする場所が地域と子どもの社会課題解決の拠点になることも証明してきた団体です。月例会では、子どもたちが安全なスポーツ環境を必要としている社会的背景やそれに対するコミュニティ型の手法と成果を紹介いただき、日本で子どもたちのスポーツ環境を変えるべく、「これからの日本社会ではどんなスポーツグラウンドが求められているか？」について参加者でディスカッションを行いました。Facebookで月例会を知った初参加の方にも多く参加いただき、熱い議論が行われました。

会場は2019年1月にペルー料理屋「ティアサナ」跡地にオープンしたばかりのスポーツカフェ「ダイニング翼」で実施しました。FC東京を全力で応援するお店として有名な中目黒「アオトアカ」のオーナーが聖地新国立競技場のお膝元に新装開店したお店として話題のお店です。

